

洪水・土砂災害から身を守るために！ ～ハザードマップの利用法～



福島市観光PRキャラクター「ももりん」

令和7年10月15日 渡利山際町会 様
福島市役所河川課

次第

1. 洪水、土砂災害とは
2. ハザードマップについて
洪水ハザードマップ
土砂災害ハザードマップ
3. 災害に備える

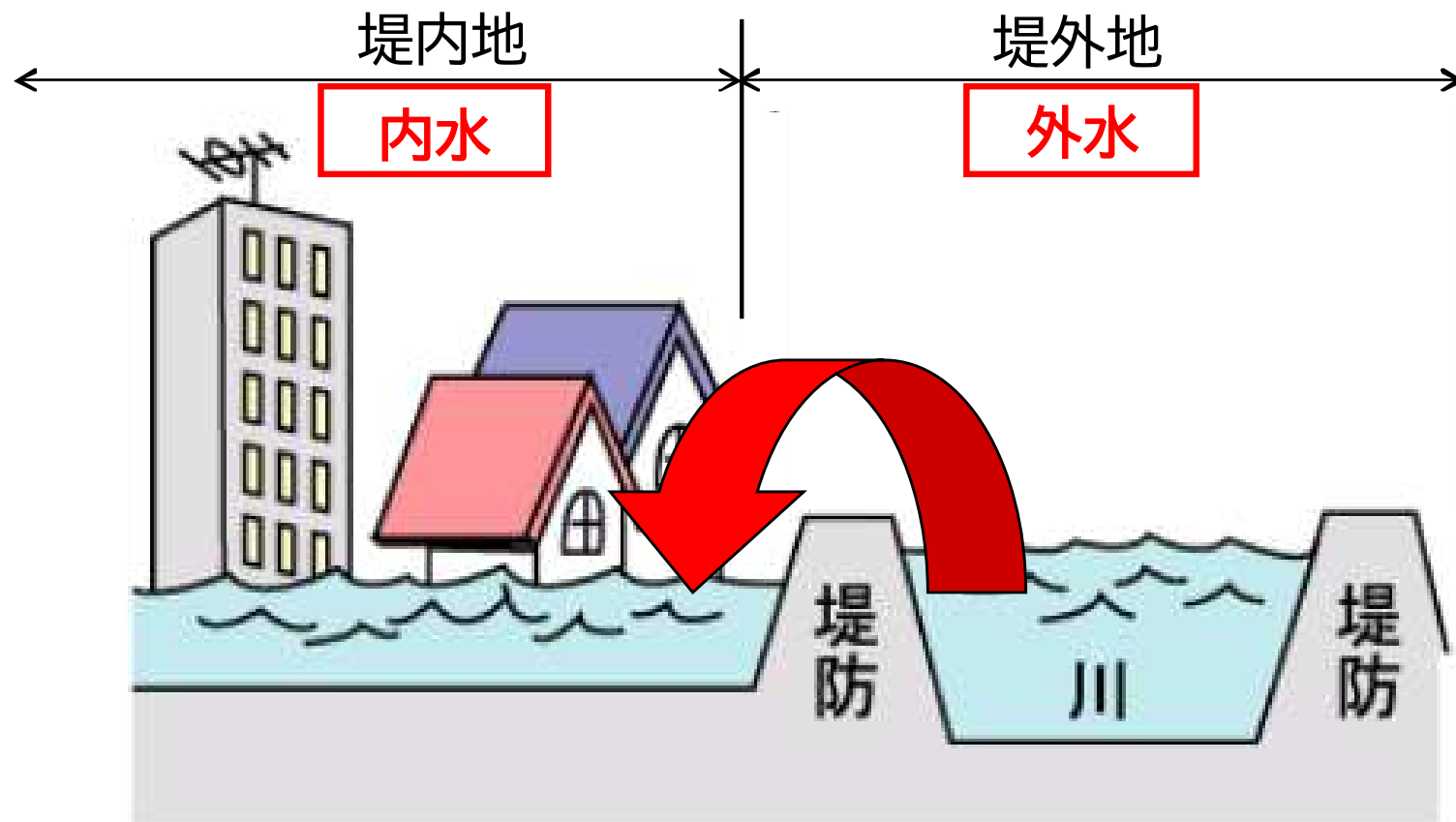
洪水、土砂災害とは？



洪水(外水)による浸水被害

洪水（外水）による浸水

河川が氾濫したり、堤防が決壊することで河川の水（堤外地の水）があふれて堤内地に流れ込むこと



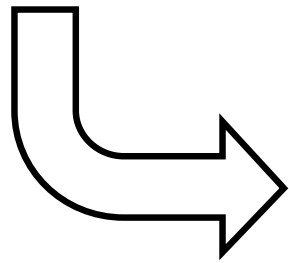
洪水(外水)による浸水被害



河川堤防が破堤したことで、
市街地が浸水

令和元年10月
(東日本台風)

郷野目地区



河川に近いエリアほど
被害は大きくなる傾向



洪水(外水)による浸水被害

昭和61年8月
(8.5水害)

ボートで救助される人々



家屋の1階部分が浸水



福島市の過去の水害



道路が浸水し、車両通行が不能

平成14年7月

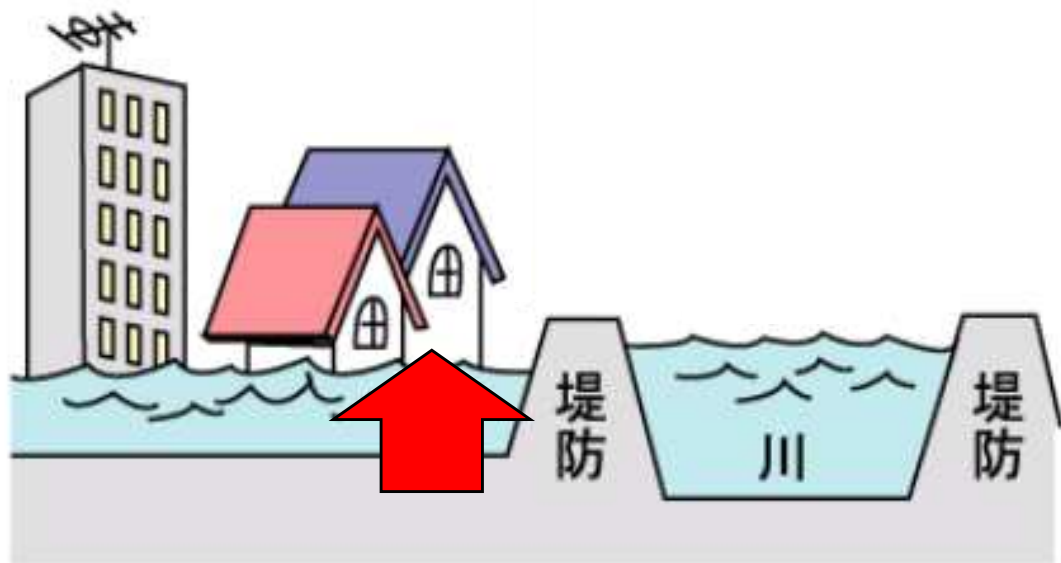
小規模河川が氾濫し、家屋が倒壊



【参考】内水による浸水被害

内水による浸水

道路側溝や水路、下水道などの排水が雨量に追いつかず
堤内地の水があふれることで起こる浸水



集中豪雨やゲリラ豪雨など
短い時間の雨で浸水が発生



水路や道路側溝の水が溢れた
ことで、市街地が浸水

土砂災害とは

土砂災害とは

山や崖が崩れたり、土砂が水と混ざって流れてきたりすることで、人や家、道路などが被害を受ける自然災害のことです。

主な種類：土石流、急傾斜地の崩壊（崖崩れ）、地すべり

土石流



急傾斜地の崩壊

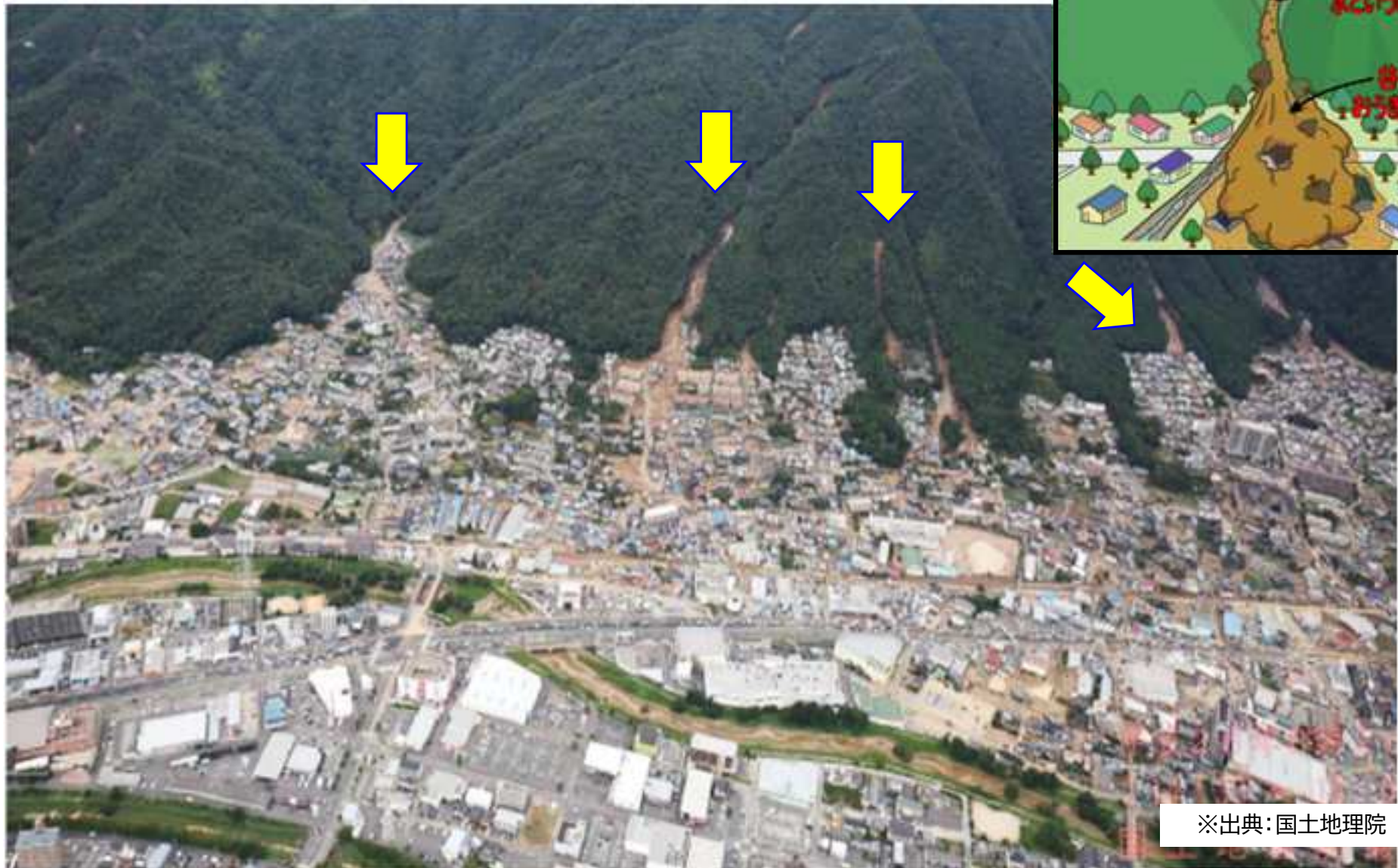


地すべり



土石流

平成26年8月 広島市



※出典：国土地理院

急傾斜地の崩壊(崖崩れ)

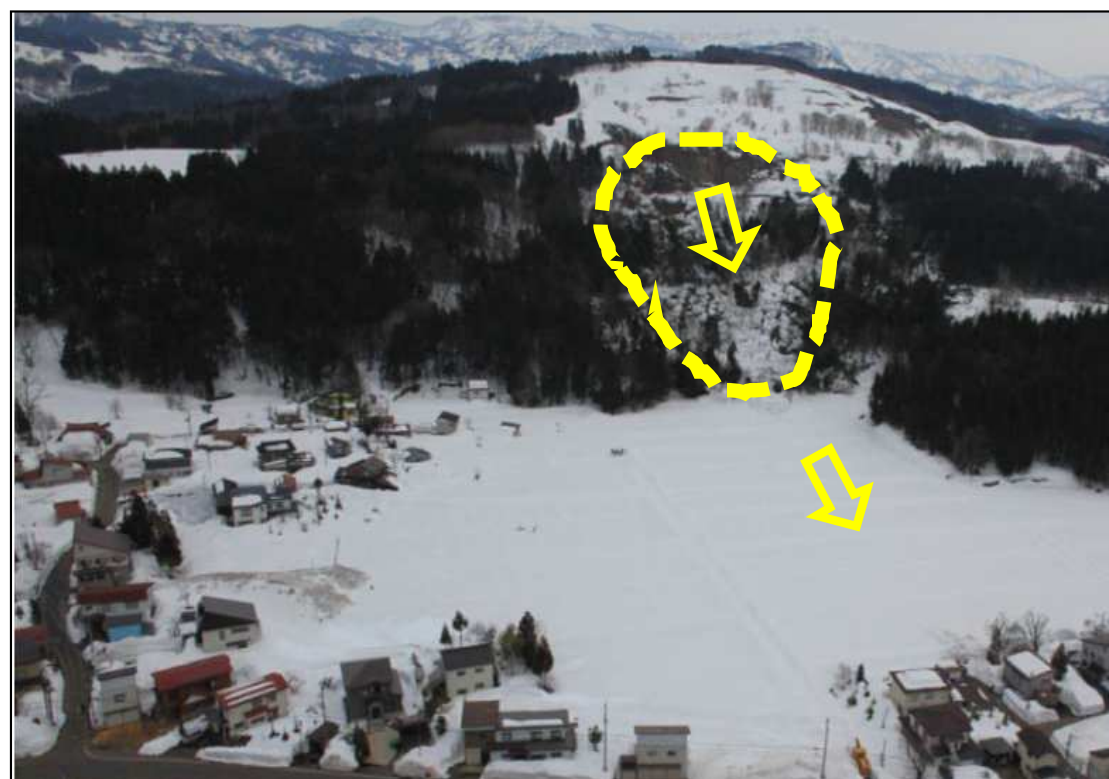
平成23年3月 福島市桜台
(東日本大震災)



地すべり

平成24年3月 新潟県上越市

3月8日撮影



3月15日撮影



ハザードマップについて

なぜハザードマップが重要か

【背景】

- ① 気候変動により災害発生リスクが増加
- ② 災害は「起こりうる場所」で主に発生

①気候変動により災害発生リスクが増えている

将来の気候変動により予測される気象状況

→2℃上昇シナリオと4℃上昇シナリオ



が増える

3 mm) 増加

約2.3倍に増加

出典: 文部科学省 気象庁
日本の気候変動2020

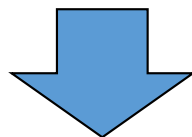
①気候変動により災害発生リスクが増える

降水

- ・全国平均で見た場合、大雨の発生頻度や強さは増加し、雨の降る日数は減少する

台風(熱帯低気圧)

- ・日本付近における台風の強度は強まると予測される
- ・日本付近の台風の強度が生涯で最大となる緯度は、北に移動している。



経験のないような大雨が降る可能性

②災害は「起こりうる場所」で発生している

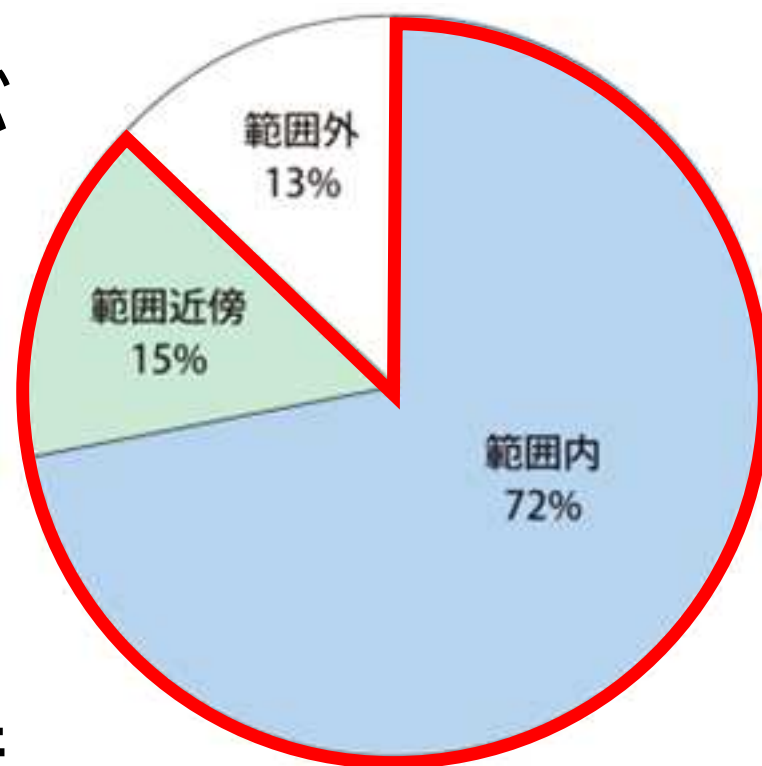
土砂災害危険箇所の「範囲内」
または「範囲近傍」での犠牲者が

87%



あらかじめ危険箇所を理解し、
早めに避難すれば、危険を回避
できる可能性が高い

犠牲者発生位置と土砂災害危険箇所の関係



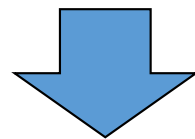
出典：NHKそなえる防災 コラム

風水害犠牲者はどのように生じているのか
静岡大学防災総合センター教授 牛山 基行

ハザードマップの目的

ハザードマップとは・・・

- ・ 自然災害による被害を予測し、その被害の範囲を地図化したもの
- ・ 災害時の避難、防災学習、土地利用の検討など幅広く活用

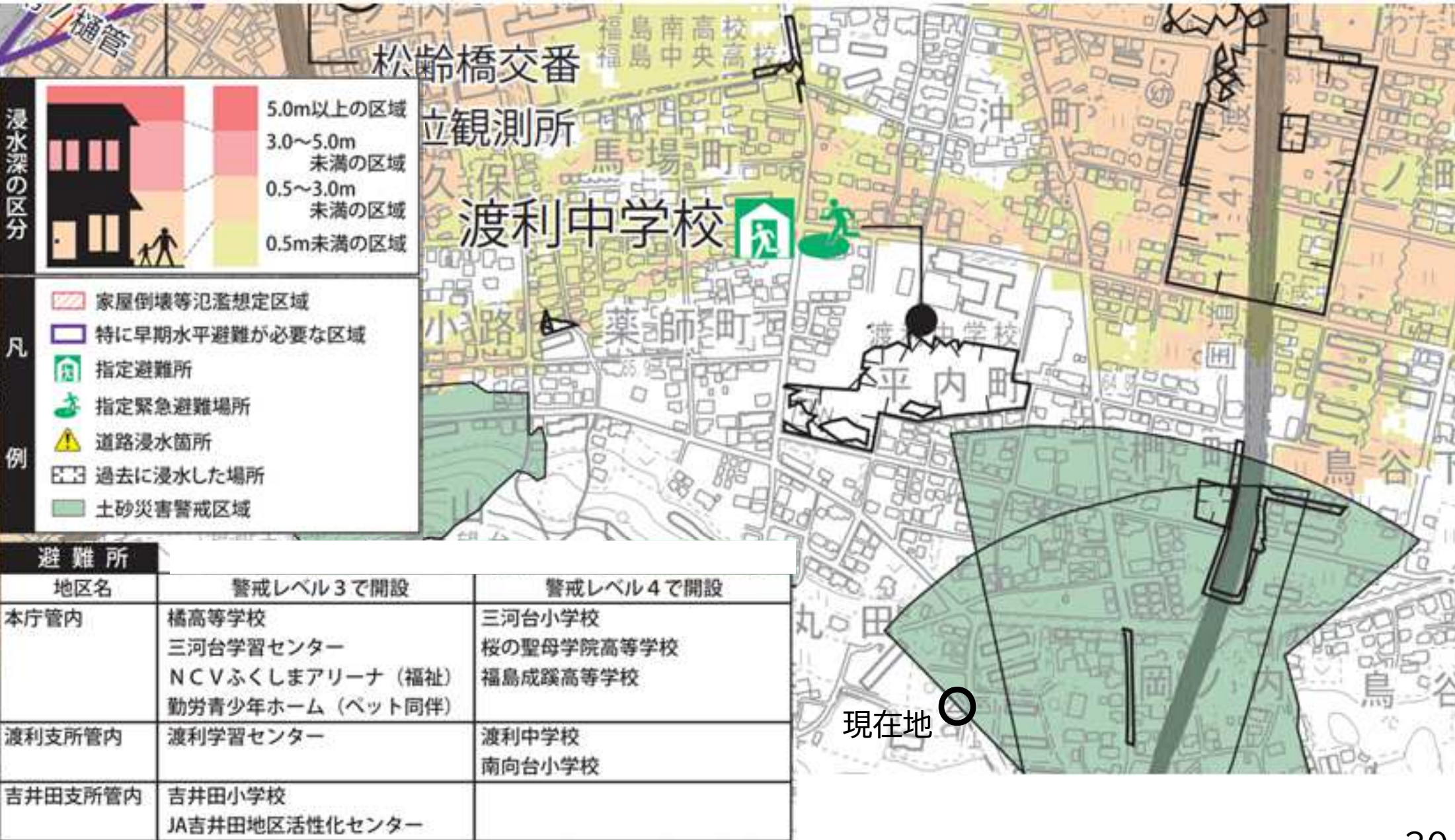


災害避難地図

災害時の避難に活用！

洪水ハザードマップ

洪水ハザードマップ



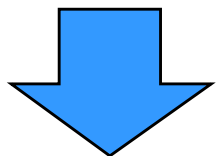
洪水ハザードマップ

河川が大雨により氾濫した場合を想定

【対象河川】 計27河川

阿武隈川、荒川、松川、天戸川、須川 など

どの程度の降雨を想定して作成しているのか？



想定し得る最大規模の降雨量

河川名	想定最大規模降雨量
阿武隈川・荒川	323mm／2日
松川	553.7mm／2日
須川	635.0mm／1日

洪水ハザードマップ



-  家屋倒壊等氾濫想定区域 (Area where houses are expected to collapse due to flooding)
-  特に早期水平避難が必要な区域 (Area where early horizontal evacuation is particularly necessary)



家屋倒壊等氾濫想定区域

 家屋倒壊等氾濫想定区域

洪水時に流水の勢いで家屋が流出したり、地盤が抉り取られ家屋の倒壊等の恐れがある範囲

⇒ 水平避難が必要な区域



堤防決壊に伴い木造家屋が倒壊した状況



河岸侵食により家屋倒壊した状況

特に早期水平避難が必要な区域

 特に早期水平避難が必要な区域

- ・ **家屋の倒壊・流出**の可能性がある箇所
(家屋倒壊等氾濫想定区域)
- ・ **住宅の2階以上が浸水**する可能性がある箇所
(想定浸水深3.0m以上の区域)



⇒

水平避難が必要な区域

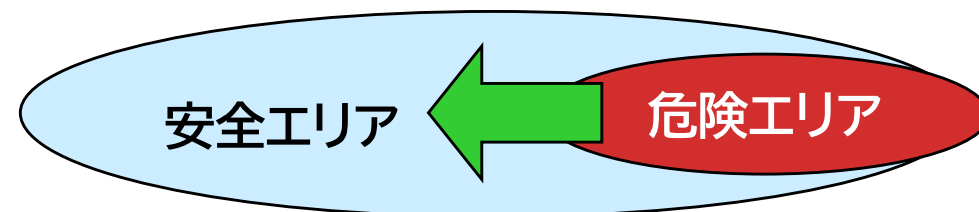


避難の種類



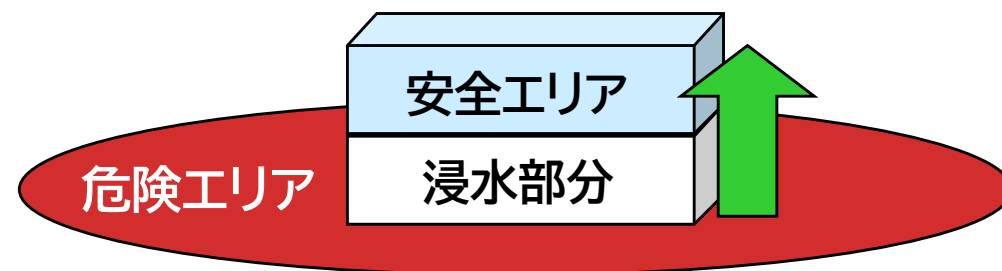
・水平避難

被害想定エリアから出ること



・垂直避難

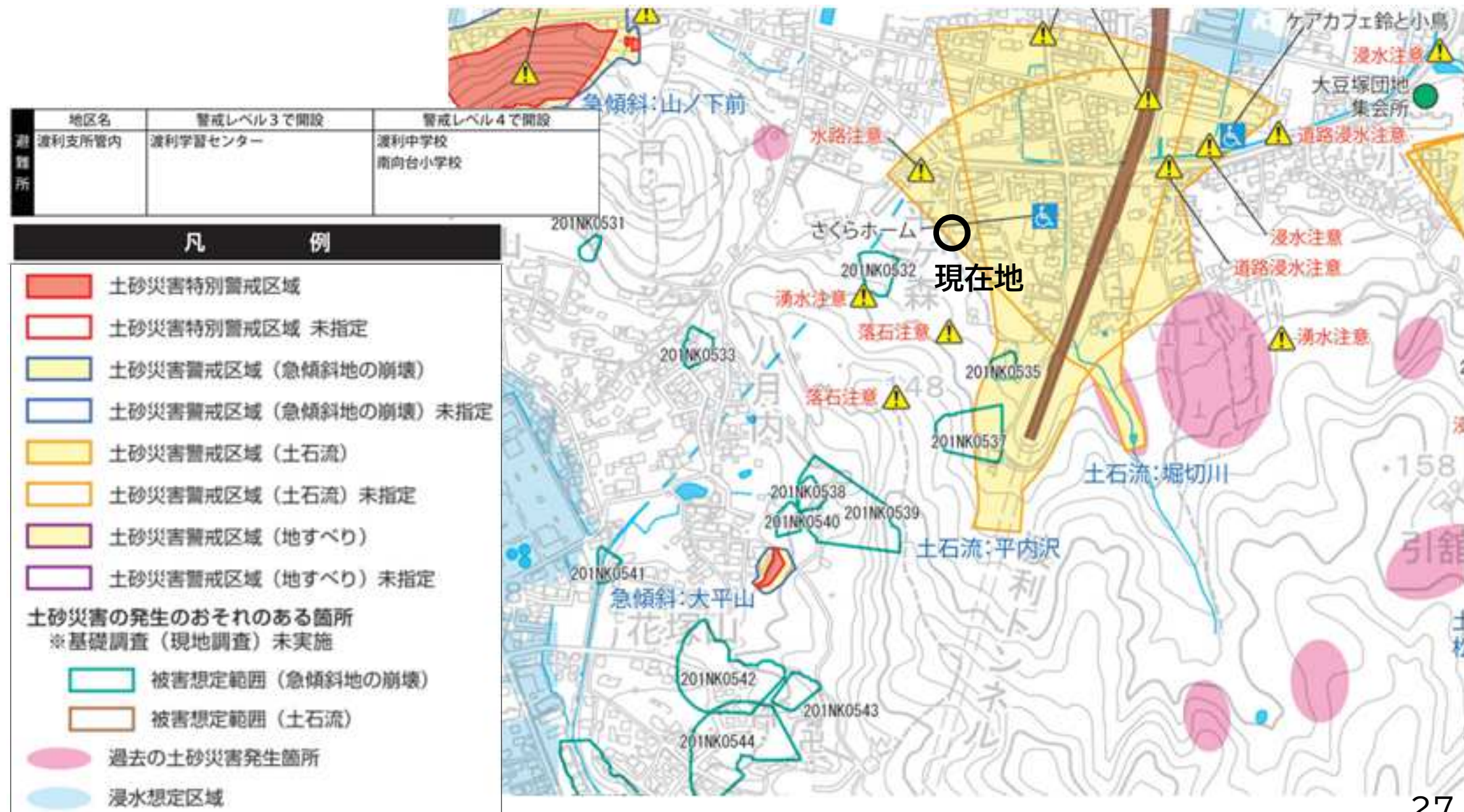
被害想定エリア内であっても建物の2階以上に避難すること



土砂災害ハザードマップ

更新したマップを令和7年から配布予定

土砂災害ハザードマップ



土砂災害ハザードマップ



凡	例
	土砂災害特別警戒区域
	土砂災害特別警戒区域 未指定
	土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊)
	土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊) 未指定
	土砂災害警戒区域 (土石流)
	土砂災害警戒区域 (土石流) 未指定
	土砂災害警戒区域 (地すべり)
	土砂災害警戒区域 (地すべり) 未指定
土砂災害の発生のおそれのある箇所 ※基礎調査 (現地調査) 未実施	
	被害想定範囲 (急傾斜地の崩壊)
	被害想定範囲 (土石流)
	過去の土砂災害発生箇所
	浸水想定区域

土砂災害ハザードマップ

土砂災害警戒区域

住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域。
危険の周知、警戒避難体制の整備が行われる。

土砂災害特別警戒区域

建築物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に**著しい危害**が生ずるおそれがあると認められる区域。

特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われる。

警戒区域では

警戒避難体制の整備

土砂災害から生命を守るため、災害情報の伝達や避難が早くできるように地域防災計画に定められ、警戒避難体制の整備が図られます。

【市町村等】

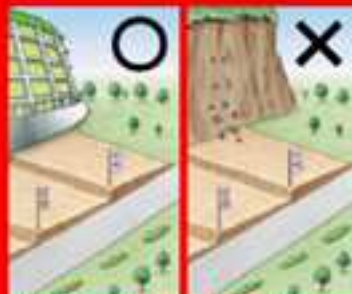


土砂災害ハザードマップの
作成・配布
(茨城県鉾田市)



住民による土砂災害
ハザードマップ確認状況
(鹿児島県壱水市)

特別警戒区域ではさらに



特定開発行為に対する許可制
住宅地分譲や災害時要援護者関連
施設の建築のための行為は、基準に
従ったものによって許可されます。
【都道府県】



建築物の構造規制
居室を有する建築物は、建築基準法に
定められた、作用すると想定される
衝撃等に対して建築物の構造が安全で
あるかどうか建築確認がされます。
【都道府県または市町村】

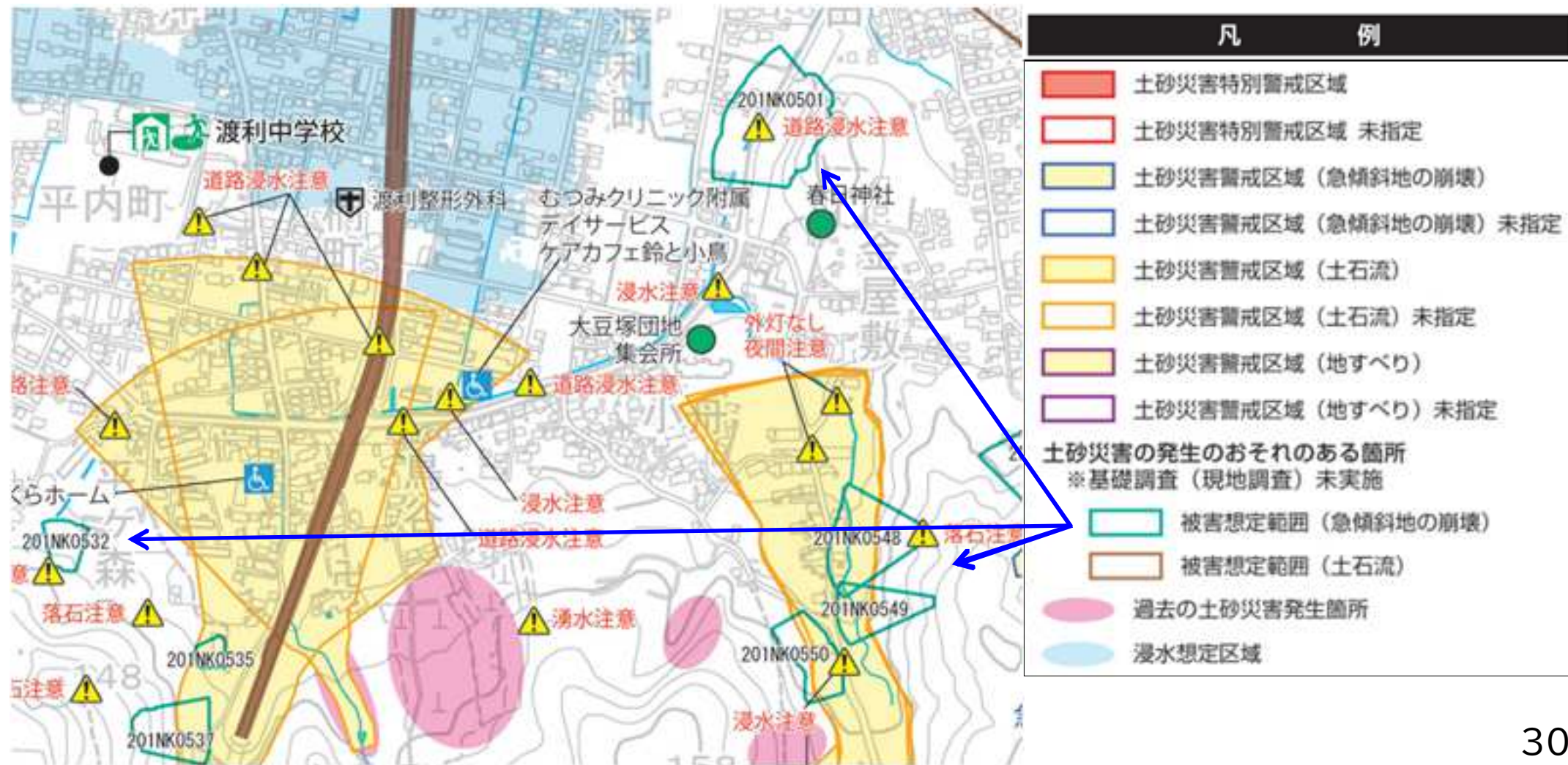


建築物の移転等の勧告
著しい損壊が生じるおそれのある
建築物の所有者等に対し、移転等の
勧告が図られます。
移転等については、住宅金融支援機構
の融資等の支援を受けられます。
【都道府県】

土砂災害の発生のおそれのある箇所

令和6年6月、新たに**1,707箇所**「土砂災害の発生のおそれがある箇所」が公表
(内訳: 土石流 172箇所、急傾斜による崩壊 1,535箇所)

※今後、福島県で現地調査を行い、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域に指定するかを判断します。



災害に備える

災害に備える

- 災害への日頃からの備え
 - ・非常持ち出し品を準備しましょう
 - ・避難行動判定フローを確認しましょう
- 避難情報・災害情報の取得方法

福島市
洪水ハザードマップ

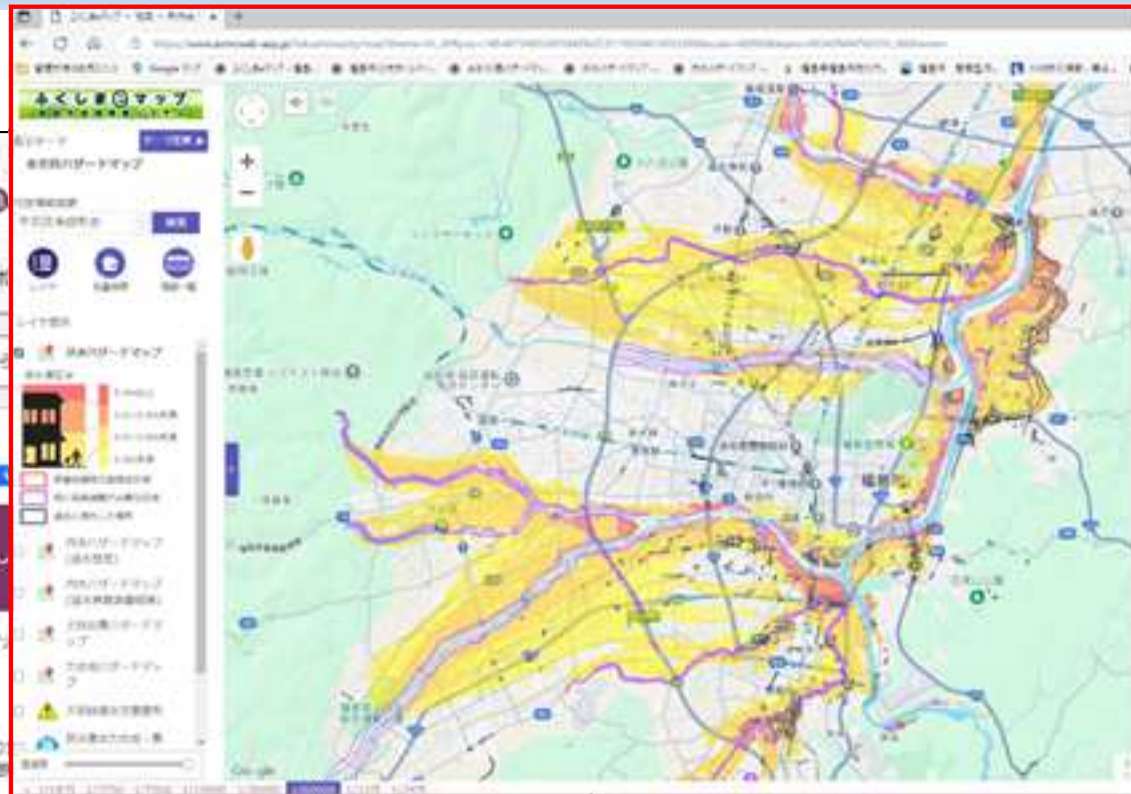


福島市
土砂災害ハザードマップ



避難情報・災害情報の取得方法

ふくしまeマップ - 福島市地理情報システム -



ふくしまeマップ



災害に備える

避難情報を確認！

令和3年5月に新たな避難情報が発表されました。
警戒レベル、とるべき行動を確認しましょう。

警戒 レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保※1
~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難！> ~~~~~			
4	災害の おそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示（注）
3	災害の おそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報 （気象庁）
1	今後気象状況悪化 のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 （気象庁）

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人にも必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである

（注）避難指示は、令和3年の災対法改正以前の避難勧告のタイミングで発令する

# 避難情報・災害情報の取得方法

福島市公式防災アプリをインストールしてみましょう！

福島市公式防災アプリがリニューアル

今すぐダウンロード！



防災情報を確実にお届け。

気象警報

避難情報

避難所

ハザードマップ

防災情報をプッシュ通知でお届け。

ハザードマップや避難所などの情報も確認できます。

アットインフォカナル  
@InfoCanal で検索 または右の  
QRコードからインストールしてください



iOS版



Android版

iPhone iOS用

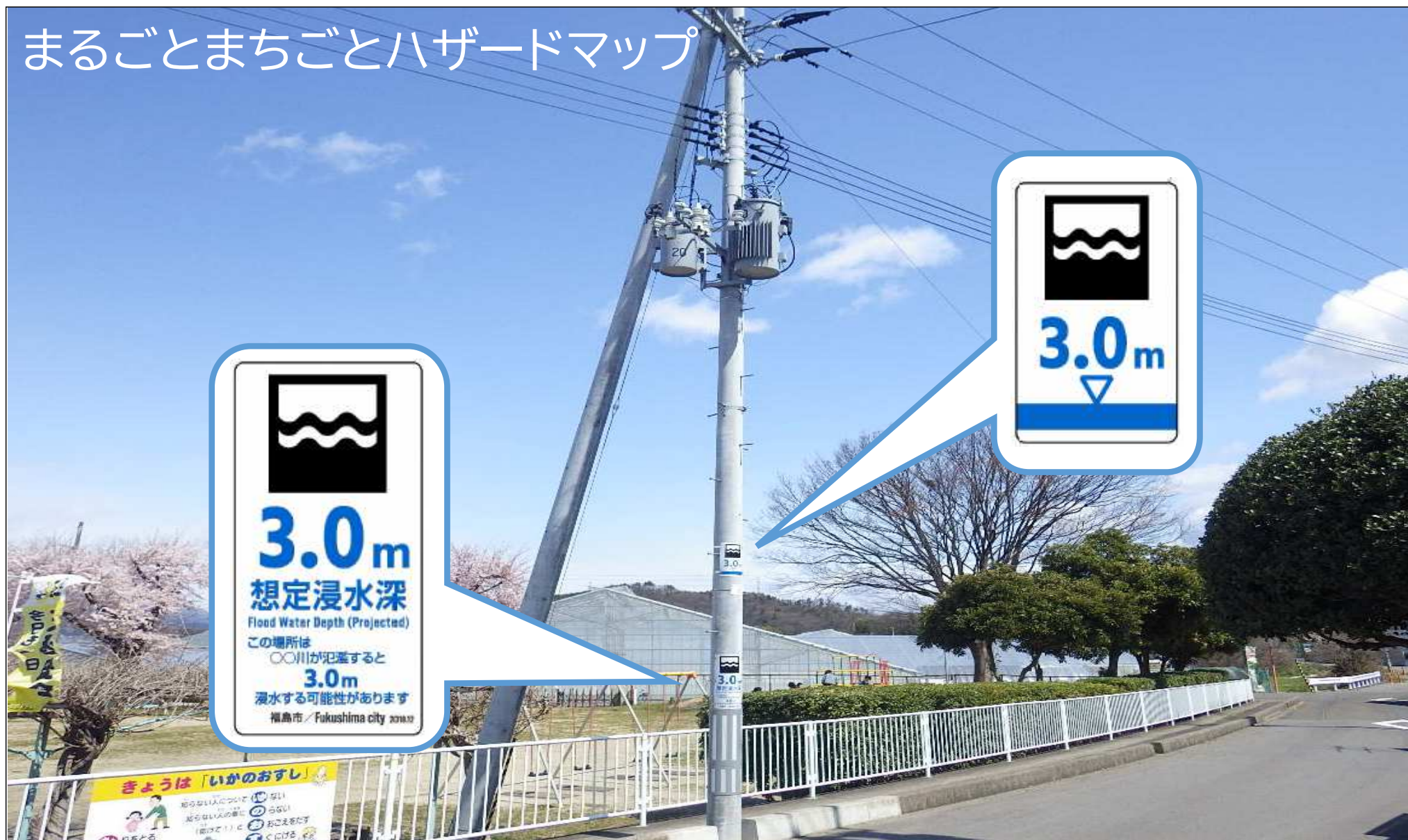


Android用



# ハザードマップの見える化

まるごとまちごとハザードマップ



ご清聴ありがとうございました

